

南大阪限定のグルメ雑誌「南大阪のおいしいお店3」

「南大阪のおいしいお店3」を発行する南大阪の地域情報サイト「キットプレス」の代表兼編集長・小田原大輔さんにお話を伺いました。



キット・コーポレーション
合資会社代表・編集長
小田原大輔さん

—南大阪を楽しむための地域情報サイト「キットプレス」の紹介をして下さい。

小田原 ひと言で言えば、南大阪のグルメや美容、レジャーに関する情報を紹介するサイトです。掲載店のエリアを「南大阪」に限定しているので、地元に密着したところも特長です。

日々の生活で「あの店って何時から営業してたっけ?」「行きたいけど所がわからない」など、お店情報が必要なシーンですぐに活用できるコンシエルジュを目指しています。

また、サブコンテンツとして南大阪に縁のある素敵な人、がんばっている人、面白い人、そんな方たちにスポットを当ててご紹介する「私的・すてき人」もあります。

—キットプレスという名前の意味は何ですか?

小田原 「おいしいお店がきっと見つかる!」という思いと、泉州地域各行政区の頭文字（K…岸和田市、貝塚市、熊取町 I…和泉市、泉大津市、泉佐野市 T…高石市、忠岡町、田尻町）の『キット』、それと雑誌の『プレス』を合わせたのがネーミングの由来です。

—雑誌「南大阪のおいしいお店」を発行するに至った経緯、きっかけについて教えて下さい。

小田原 北摂でタウン誌を発行している会社で勤務している時、別冊で地域のおいしいお店を紹介した本を発行したら、ものすごく反響があったんですね。その時に地域密着のグルメ情報にもニーズがあることを知りました。大阪・神戸・京都などの都市部だけではなく、私たちの地元にも、もっと知ってほしいお店が多いいっぱいある事を皆さんに伝えたいな、と思ったのがきっかけです。



※参考：南大阪の「BIS(ビス)」をひとまとめ。

「南大阪のおいしいお店3」は南大阪地域の主要書店やコンビニで販売中。

A4版 価格980円

—「南大阪のおいしいお店3」が登場しましたね。

小田原 はい、今回は巻頭の特集に

「南河内エリア特集」として、富田林市、大阪狭山市、河内長野市の名店を約20店舗、巻末特集では「南大阪の極上スイーツ」として読者からのリクエストが高かった洋菓子店を約20店舗紹介しています。お店選びや特集などは、読者から要望・推薦いただいたお店情報をベースに「自分が行ってみたいな」と思った感覚を大切にしています。また、掲載する基準としては、『このお店に来て良かった』『また来てみたい』『家族や友達にぜひ教えたい』と思えるかどうかが重要で、味だけでなくホスピタリティの高さも重視しています。

—雑誌を購入される読者へ、ひとことお願いします。

小田原 おかげさまで、11月29日に「南大阪のおいしいお店3」を2年ぶりに発行することができました。これも皆様のご支援があってのことだと感謝しております。この「南大阪のおいしいお店3」で見つけたお店で素敵なひと時を過ごせたらうれしく嬉しいです。

—最後に、読者の皆さんに何か伝えたいことはありますか?

小田原 これからも、まだまだ発見できていない『おいしい』『楽しい』お店をご紹介していくよう、頑張ります。ぜひ、サイトにもアクセスしてくださいね。